宝塚病院

地域に寄り添う 02 四字(窓語レター 02)

*今号のテーマ

医療は一心同体

地域に寄り添う医療とは あなたを孤独にしない医療です。



宝塚病院は半世紀以上、ハートフルな 医療の提供を目指してまいりました。 これからも地域を愛し、あなたに寄り添います。

● 宝塚浦院 TAKARAZUKA HOSPITAL 中央銀行工程

宝塚病院

〒665-0022 兵庫県宝塚市野上2丁目1番2号 TEL:0797-71-3111



宝塚病院は開業以来、地域のみなさまに寄り添ってまいりました。適切な治療をするには、患者様と心を通わせなければなりません。悩みを聞き出し、それを取り除くため納得いくまで何度でも話し合います。それを続けることで思いを共有することができ、やがて一心同体の関係になる。これが宝塚病院の目指す医療です。

宝塚病院は、これからも地域を愛し、あなたに寄り添います。

① 注目トピック! 在宅医療の取り組みについて



当院は、24時間診療体制が整っている救急病院の強みを生かして、在宅医療に関わっておられるかかりつけの先生の手が届かない領域を補完する形で在宅医療を行っています。

また、すみれ訪問看護ステーションを併設し、 地域のかかりつけの先生と協力して、地域の 在宅医療のニーズに対応できる体制を整えて います。

在宅での医療を希望される方は、ぜひ一度 ご相談ください。

宝塚病院の美味しいレシピ 栗ご飯(高血心臓病用)

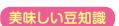
宝塚病院の病院食は、味が自慢です。その中から高血心臓病の方でも美味しく食べられるレシ ピをご紹介します。今回は秋にピッタリ、栗ご飯を作ってみましょう!

栗ご飯(1人分)

<材料>

米82g むき栗20g 料理酒2g みりん1g 食塩 0.2g 黒ごま 0.2g

- * 米は洗ってザルに上げ、水気をきる。
- 炊飯器に米を入れ、分量の水と調味料(料理酒2g、みりん1g、 食塩0.2g) を加えて軽く混ぜ、米の上にムキ栗をのせて炊く。
- 最後に黒ごまを振りかける。



味しい豆知識 栗に豊富なビタミン C は熱に強く、調理による損失がほとんどありません。 ビタミン B1 も多いので、ご飯が効率よくエネルギーに変わります。



🕽 専門医からの一言アドバイ: インフルエンザ



宝塚病院 呼吸器内科 米津医師

インフルエンザは原因ウイルスの伝播力が強く、増殖速度が 速く、冬場に広い範囲で流行する感染症です。基本的には自 然に回復するものですが、高齢者では重篤となる傾向があり、 まれに命にかかわることもあり注意が必要です。

予防のため、①手洗い、②うがい、③バランスの取れた栄養摂

取、④十分な休養、⑤保温保湿に努め人ごみへの外出を控える、などのほか、流行前にワクチン 接種が望まれます。ワクチン接種は感染後に発症する可能性を低減させ、発症した場合の重症 化を防ぐ効果があるとされています。感染したらマスクを利用し、咳やくしゃみを他の人に向 けて発しないようにティッシュやハンカチ、または上着の内側や袖で口・鼻を覆う「咳エチケッ ト」が重要です。高齢者は重篤となる傾向があり、症状に気づいたら早めに受診する・させる のが重要です。

♥ オーバーナイト透析の実施日拡大!

オーバーナイト透析

宝塚病院では、就寝中に8時間の血液透析を行うことで、透析 を行っていない方と同様に、社会生活に影響を与えずフルタイム ワークや日常生活を送っていただくことが可能となるよう「オー バーナイト透析」を行っております。この度、これまでの月・水・ 金の実施日に火・木・土を加え、2 クールで透析を行えるように なりました。普通の生活を行える透析を目指して、専門チームに よるサポート体制も万全です。ぜひ一度ご相談ください。

▼「オーバーナイト透析」に関する詳細はこちら

http://www.takarazuka-hospital.com





宝塚病院 トップページ QRコード